

法律経済学科 新入生ガイダンス セルフラーニング チェックシート

※新入生ガイダンスのセルフラーニング版のうち、重要な部分を抜粋しています。質問に回答して理解を確認したり、ポイントの迅速な把握のためにご利用ください。

※このシートを印刷して解答を入力してください。正解は巻末にあります。

【質問 1】単位制（『履修要項』3 頁参照）

1 単位とは、講義・演習形式の授業の場合、1 時間の授業につき、(①) 時間の予習復習を必要とする。

【質問 2】セメスター制・クォーター制（『履修要項』3 頁参照）

期末試験を含め、(②) 週にわたって授業を実施する形式をセメスター制といい、さらに半分に分け、(③) 週で授業を実施する形式をクォーター制という。

【質問 3】単位修得の評価基準（『履修要項』3 頁参照）

単位は履修登録した授業について、(④) 分の (⑤) 以上の回数に出席し、(⑥) 点以上の成績を修めなければ修得できない。

【質問 4】CAP 制について（『履修要項』5 頁参照）

半期の履修申告単位数の目安は (⑦) 単位で、1 年間では (⑧) 単位が上限である。

【質問 5】履修申告について（『セルフラーニング資料』47 頁、52 頁参照）

授業は、主に 1)クラス分けによって自動登録される科目と、2)事前に履修希望を募って、調整の結果履修が決定し、自動登録される科目、3)教員による「履修科目申告票」の受領によって履修が決定する科目の 3 つに分けられます。それでは、1 年次前学期に履修する以下の科目は、どのような形式で履修することができますか。下の解答群の A～E から記号で答えなさい。

I : 大学入門ゼミ (⑨)

II : プラクティカル・イングリッシュ (⑩)

III : 情報リテラシー (⑪)

IV : 心と体の健康 (⑫)

V : 科学の基礎 (⑬)

VI : 初修外国語 (⑭)

VII : 学部基礎科目 (他学科科目) (⑮)

《解答群》

A：センター試験の英語成績やプレイスメントテストの結果により、所属結果が4月27日（月）にポータル上で発表され自動登録

B：4月23日（木）のガイダンスで「他学科学部基礎科目の履修申告票」を提出し、履修科目が決定（個別の「履修申告票」の提出は不要）

C：「情報リテラシーアンケート」により事前にWEB上に入力し、決定したクラスを自分で履修登録

D：大学入門ゼミクラス表により自動登録

E：4月13日（月）～17日（金）に教務情報ポータルシステムで希望調査を実施し、クラス分けの結果が4月27日（月）に発表（自動登録）

【質問6】学生担任（『履修要項』7頁参照）

1年次前学期の学生担任は、（⑩）ゼミを担当する教員である。

【質問7】主専攻と副専攻（『履修要項』23～24頁参照）

学科には1年次の終了時に決定する主専攻である（⑪）と、3年次の初頭に決定する副専攻である（⑫）の2つがある。

【質問8】メジャー要件科目（『履修要項』32頁参照）

希望するメジャーの選択のためには、1年次にメジャー要件科目を履修しておく必要があり、法律経済学科では、学部基礎科目を除き、法学メジャーが指定する

（⑬）（⑭）と、経済学・経営学メジャーが指定する

（⑮）（⑯）がある。

《正解》

①2、②16、③8、④3、⑤2、⑥60、⑦23、⑧46、⑨D、⑩A、⑪C、⑫E、⑬E、⑭E、⑮B、⑯大学入門、⑰メジャー、⑱サブメジャー、⑲民法概論、⑳政治学概論Ⅰ、㉑経済学概論Ⅰ、㉒経営学概論、